

西京  
洛西



2022



暖かい春になり、新しい学校生活が始まりましたね。入学や進級などで胸が弾む季節には、たくさんの楽しみと少しの不安があると思います。京都市図書館は皆さんの毎日の生活をサポートするために、様々な本や情報をそろえています。困ったこと、知りたいことがある時はぜひ一度図書館に足を運んでみてくださいね。

今回は「あなたの味方」をテーマに図書館の本を紹介します！



『月の影 影の海 上・下』 おの 不由美 / 著 新潮社

普通の高校生だった陽子は、ある日突然異世界へと連れて行かれてしまうことで人生が一変します。頼れる人が誰もいない世界で、日夜襲い来る獣や人々の裏切りに遭い、身も心も傷ついてボロボロに。それでも生きたい、元の世界に帰りたいと戦う陽子を救い味方になってくれたのは、人間社会では思いもよらない姿をした生き物でした。私たちが住む世界とは異なる、壮大な十二国の世界を描いた《十二国記》シリーズの「本編」第1弾です。

『どうしたらいいかわからない君のための

人生の歩きかた図鑑』 石井 光太 / 著 日本実業出版社

思いがけない問題や悩みに出会った時はどうすればいいのでしょうか？ 学校や家族に関する困り事、生活や進学のためのお金の問題、人には相談しづらい体や性の悩み… 誰に相談すればいいのか、どんな機関なら力になってくれるのか、いざ問題に直面した時にすぐにはわからないこともあります。そんな時はこの本を開いてみてください。あなたの味方になってくれる相談先が見つかるかもしれません。





## 『ドラことば 心に響くドラえもん名言集』

小学館ドラえもんルーム／編, 藤子プロ／監修 小学館

アニメやマンガでおなじみの『ドラえもん』には、心に響く名言がたくさんあります。あたたかい家族や友だちのエピソード, 思わずうなずいてしまうのび太やドラえもんのセリフなど, 共感できる言葉がマンガの一コマと一緒に紹介されています。家族編や決意編など, 気になるテーマの箇所から自由に読んでみてください。

## 『科学はこう「たとえる」とおもしろい!』

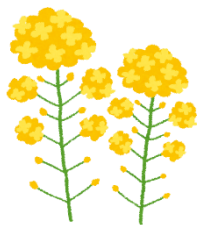
左巻 健男／編著 青春出版社

普段目にして知っている自然現象や科学現象の仕組みも, いざ言葉で説明しようとするとなかなか難しいですね。この本では「火山の噴火」を「炭酸水が噴き出す」ことにたとえるように, 自然現象や科学現象を身近なものにたとえて解説しています。知識を得ることと, それを人に伝える表現や工夫を身に着けることを楽しく解説してくれる一冊です。

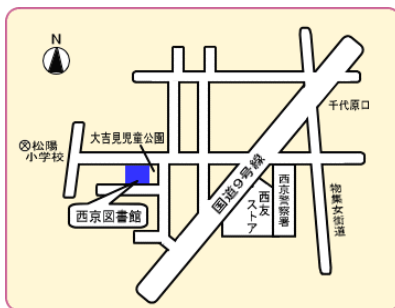


## 『しずかな魔女』 市川 朔久子／作 岩崎書店

学校に行けなくなってしまった草子に通うのは図書館。司書の深津さんから「しずかな子は、魔女に向いている」という言葉をもらい, どんな本にその言葉が載っているのか知りたくなった草子は, はじめてレファレンス(調べ物)を依頼します。作中で語られるレファレンスは実際の様子と少し違いますが, 図書館と司書みなさんの「知りたい!」の力になります。ぜひこの物語のように調べ物を依頼してみてくださいね。



### 京都市西京図書館

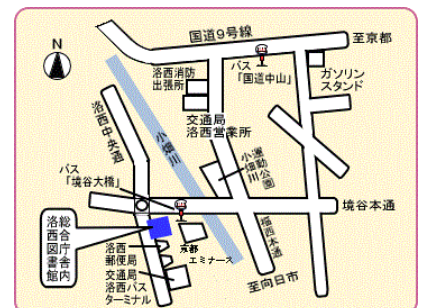


〒615-8236  
京都市西京区山田大吉見町20-3  
電話(075)392-5558 FAX(075)381-8901

- 開館時間 平日 : 午前9時30分~午後7時  
土曜・日曜・祝日: 午前9時30分~午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)  
年末・年始



### 京都市洛西図書館



〒610-1143  
京都市西京区大原野東境谷町2丁目 1-2 洛西総合庁舎1階  
電話(075)333-0577 FAX(075)333-0887

- 開館時間 平日 : 午前9時30分~午後7時  
土曜・日曜・祝日: 午前9時30分~午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)  
年末・年始